



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松屋フーズ
 コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 源治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営開発本部長 (氏名) 鈴木 治夫

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,885	7.5	1,250	84.5	1,260	89.1	529	183.4
23年3月期第1四半期	16,630	9.0	677	80.6	666	83.1	186	9.2

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 528百万円 (183.2%) 23年3月期第1四半期 186百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	27.76	—
23年3月期第1四半期	9.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	49,895	31,646	63.4	1,660.57
23年3月期	49,867	31,347	62.9	1,644.86

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 31,646百万円 23年3月期 31,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,670	5.7	2,019	15.7	2,100	21.1	977	31.9	51.25
通期	74,440	6.0	4,780	2.3	4,730	0.6	2,219	1.9	116.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	19,063,968 株	23年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	6,226 株	23年3月期	6,226 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	19,057,742 株	23年3月期1Q	19,057,808 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
5．補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的被害に加えて、計画停電の実施や原子力発電所事故にともなう風評被害等により、経済活動に大きな混乱が生じました。また、個人消費の面でも、雇用・所得環境の悪化とともに生活防衛意識が高まるなど当社を取巻く事業環境は厳しさを増しました。

外食業界におきましては、個人消費の低迷により市場規模縮小が進む中、東日本大震災の影響による消費者の更なる外食自粛傾向は顕著であり、節電対策に係わる設備投資の増加や、仕入先の産地の変更による調達価格の上昇を余儀なくされるなど、経営環境は厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、直営の牛めし定食店15店舗、とんかつ業態1店舗の合計16店舗を出店いたしました。一方で、直営店2店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店及び一時休業店を含め、852店舗（うちFC店6店舗、海外5店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店809店舗、とんかつ業態24店舗、鮎業態10店舗、その他の業態9店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、14店舗の改装（全面改装1店舗、一部改装13店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、「牛めし」「オリジナルカレー」等の値引きキャンペーンを実施したほか、新商品として「牛肉と野菜のジンギスカンダレ炒め定食」「とろろ御膳」「とろろ牛皿御膳」「具だくさんトマトカレー」「具だくさんチキンカレー」等を導入いたしました。また、「元気応援！丼フェア」として、「牛めし」「ビビン丼」「キムカル丼」の値引きキャンペーン等を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店が前年比102.3%と前年を上回ったこと等により、前年同期比7.5%増の178億85百万円となりました。

売上原価につきましては、販売価格やメニュー構成比の変化、米の仕入単価の低減などにより、原価率が前年同期の33.6%から31.7%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の62.3%から61.3%となりました。この要因は、人件費の売上高に占める割合が、店舗における生産性向上の取り組みとアルバイト・パートの平均時給低下により、前年同期の32.9%から32.0%に改善したことに加え、1店舗あたりの売上高の増加などにより人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の29.4%から29.3%と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の66.5%から63.7%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比84.5%増の12億50百万円、経常利益は同89.1%増の12億60百万円、当期純利益は同183.4%増の5億29百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は498億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円増加いたしました。このうち、流動資産は94億円となり、現金及び預金が8億47百万円、繰延税金資産が5億34百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ13億62百万円減少いたしました。また、固定資産は404億95百万円となり、川島生産物流センターの建設に伴う建設仮勘定の増加及び新規出店に伴う有形固定資産の増加等によって、前連結会計年度末に比べ13億90百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は182億48百万円となり、未払法人税等・賞与引当金・長期借入金の減少等によって前連結会計年度末に比べ2億71百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は316億46百万円となり、利益剰余金の増加等によって前連結会計年度末に比べ2億99百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の62.9%から63.4%へと改善しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りの水準で推移しており、平成23年5月9日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,495,277	5,648,256
受取手形及び売掛金	354,071	296,718
商品及び製品	261,724	335,668
原材料及び貯蔵品	1,996,027	2,045,457
繰延税金資産	801,587	266,611
その他	853,625	807,485
流動資産合計	10,762,313	9,400,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,788,243	11,923,983
機械装置及び運搬具(純額)	861,648	820,067
工具、器具及び備品(純額)	1,204,535	1,243,450
リース資産(純額)	155,164	174,579
土地	8,786,030	8,786,030
建設仮勘定	932,596	1,942,330
有形固定資産合計	23,728,219	24,890,442
無形固定資産		
ソフトウェア	180,211	176,394
その他	22,443	32,762
無形固定資産合計	202,654	209,157
投資その他の資産		
投資有価証券	257,190	329,764
敷金及び保証金	12,601,684	12,593,403
長期前払費用	506,883	496,971
店舗賃借仮勘定	250,136	421,662
繰延税金資産	665,841	660,936
投資不動産(純額)	629,870	625,649
その他	281,681	286,308
貸倒引当金	18,798	18,794
投資その他の資産合計	15,174,488	15,395,901
固定資産合計	39,105,363	40,495,501
資産合計	49,867,676	49,895,700

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,932,435	2,147,923
短期借入金	954,126	3,608,708
1年内返済予定の長期借入金	2,653,566	2,407,268
未払金	1,971,553	2,231,008
リース債務	41,008	47,028
未払法人税等	2,090,865	159,036
賞与引当金	1,313,251	427,301
役員賞与引当金	38,047	38,161
災害損失引当金	8,968	-
資産除去債務	2,846	-
その他	783,959	960,073
流動負債合計	11,790,627	12,026,509
固定負債		
長期借入金	5,351,302	4,820,160
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	119,571	134,033
資産除去債務	499,216	512,820
その他	177,544	173,284
固定負債合計	6,729,734	6,222,398
負債合計	18,520,361	18,248,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	17,748,910	18,049,336
自己株式	12,304	12,304
株主資本合計	31,355,682	31,656,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58	64
為替換算調整勘定	8,308	9,251
その他の包括利益累計額合計	8,366	9,316
純資産合計	31,347,315	31,646,792
負債純資産合計	49,867,676	49,895,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	16,630,506	17,885,867
売上原価	5,585,431	5,663,518
売上総利益	11,045,074	12,222,349
販売費及び一般管理費	10,367,309	10,971,858
営業利益	677,765	1,250,490
営業外収益		
受取利息	7,939	6,072
受取配当金	17	1,217
受取賃貸料	60,085	59,728
その他	26,955	38,837
営業外収益合計	94,997	105,855
営業外費用		
支払利息	42,096	32,003
賃貸費用	56,911	56,292
その他	6,990	7,495
営業外費用合計	105,998	95,791
経常利益	666,763	1,260,554
特別利益		
固定資産売却益	-	1,075
賞与引当金戻入額	1,897	-
貸倒引当金戻入額	2,358	-
受取保険金	-	31,961
その他	-	1,942
特別利益合計	4,255	34,979
特別損失		
固定資産除却損	17,079	13,320
店舗閉鎖損失	3,841	11,441
固定資産売却損	164	237
和解金	-	98,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	178,254	-
特別損失合計	199,339	122,999
税金等調整前四半期純利益	471,679	1,172,535
法人税、住民税及び事業税	102,084	103,531
法人税等調整額	182,890	539,885
法人税等合計	284,975	643,416
少数株主損益調整前四半期純利益	186,703	529,118
四半期純利益	186,703	529,118

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,703	529,118
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	9	6
為替換算調整勘定	185	942
その他の包括利益合計	194	949
四半期包括利益	186,509	528,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,509	528,169
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月24日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,692千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月24日 定時株主総会	普通株式	228,692	12	平成23年3月31日	平成23年6月27日	利益剰余金

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ）は、直営店で最終消費者へ牛めし、定食等を直接販売する方法（直営販売形態）及びフランチャイズ店並びにその他の取引先へ食材、消耗品等の販売を通じて、最終消費者へ牛めし・定食を販売する方法（外部販売形態）による単一業態での事業を営んでおり、セグメント別生産実績及びセグメント別販売実績を把握していません。

このため、生産実績及び販売実績の記載は、形態別に基づく実績によっております。

1. 生産実績

当社は、セントラルキッチン方式により嵐山工場及び富士山工場にて単一食材（主に、肉類、米類、野菜類、タレ・ソース類）を加工し店舗へ供給する単一業態による生産を行っております。

当社の形態別販売実績合計に対する生産実績は、次のとおりであります。

形態別	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
肉類	1,578,583	102.0
米類	890,586	76.5
タレ・ソース類	814,304	112.4
野菜類	459,259	96.2
その他	146,298	120.7
合計	3,889,033	96.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 受注状況

当社グループは、受注活動を行っていないため、該当事項はありません。

3. 販売実績

当社グループは、直営店で最終消費者へ牛めし・定食等を直接販売する方法及びフランチャイズ店並びにその他の取引先へ食材、消耗品の販売を通じて、最終消費者へ牛めし・定食等を販売する方法をとっております。

このように当社グループは、単一業態で事業を営んでおり、セグメント情報を記載することが困難なため形態別販売実績を記載しております。

(形態別販売実績)

形態別	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)		前年同四半期比
	金額(千円)	構成比(%)	比率(%)
直営店売上			
牛めし定食事業	16,857,868	94.3	108.0
とんかつ事業	432,114	2.4	118.7
鮎事業	212,867	1.2	88.2
その他	60,742	0.3	149.3
小計	17,563,592	98.2	108.1
外部販売売上			
食材売上	147,029	0.8	75.4
子会社売上	157,126	0.9	95.4
ロイヤルティ等収益	18,119	0.1	104.5
小計	322,275	1.8	85.5
合計	17,885,867	100.0	107.5

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 子会社売上の内訳

㈱エム・ティ・ティ（修繕・メンテナンス売上等）	50,872千円
㈱エム・エル・エス（クリンリネス事業売上等）	10,491千円
Matsuya Foods USA, Inc.（飲食事業売上）	95,762千円